



2026 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 能美防災株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 長谷川 雅弘
(コード：6744、東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 総務部担当 小 野 泰 弘
(TEL. 03-3265-0214)
親 会 社 セコム株式会社 (コード：9735)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績

2027 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想数値の修正 (2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 64,200	百万円 3,490	百万円 3,930	百万円 2,400	円 銭 40.77
今 回 修 正 予 想 (B)	69,300	6,990	7,540	4,860	82.56
増 減 額 (B - A)	5,100	3,500	3,610	2,460	
増 減 率 (%)	7.9	100.3	91.9	102.5	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	57,020	2,877	3,265	2,102	35.72

2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 157,600	百万円 19,000	百万円 19,840	百万円 13,310	円 銭 226.12
今 回 修 正 予 想 (B)	164,300	22,500	23,700	16,700	283.69
増 減 額 (B - A)	6,700	3,500	3,860	3,390	
増 減 率 (%)	4.3	18.4	19.5	25.5	
(ご参考)前期実績 (2026 年 3 月期)	139,657	18,349	19,361	13,648	231.88

（２）個別業績

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）個別業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 （ A ）	47,500	3,670	2,570	43.59
今 回 修 正 予 想 （ B ）	50,800	6,750	4,830	81.91
増 減 額 （ B － A ）	3,300	3,080	2,260	
増 減 率 （ ％ ）	6.9	83.9	87.9	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2026 年 3 月期第 2 四半期）	44,513	2,998	2,141	36.32

2027 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 （ A ）	115,000	15,330	10,770	182.66
今 回 修 正 予 想 （ B ）	117,900	17,900	13,400	227.24
増 減 額 （ B － A ）	2,900	2,570	2,630	
増 減 率 （ ％ ）	2.5	16.8	24.4	
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期）	108,741	15,007	11,049	187.40

２．修正の理由

第 2 四半期（中間期）の連結業績予想につきましては、市場環境は引き続き堅調に推移することを想定していた一方で、外部環境の不透明感や施工能力等の制約も考慮しておりましたが、結果として足元の市場環境は底堅く推移しており、売上高は前回発表予想を上回る見通しとなりました。利益につきましては、堅調な市場環境を背景に売上高が増加したことに加え、追加受注の促進等により当中間期に完工した大型物件の採算性が向上したことや、コスト上昇への対応として進めてきた価格改定や業務効率化への取組みも奏功したことなどから売上原価率が改善し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益のいずれも前回発表予想を上回る見通しとなりました。

通期の連結業績予想につきましても、第 2 四半期（中間期）の業績が前回発表予想を上回ったことを踏まえ、上記のとおり修正いたしました。

また、個別業績予想につきましても、同様の理由により修正しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上